

会 議 録

会議の名称	平成20年度第5回行田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会
開催日時	平成21年3月19日(木) 開会；午後1時30分・閉会；午後2時30分
開催場所	行田市郷土博物館会議室
出席者(委員)氏名	小林康男 中野光庸 石岡克司 鹿山高彦 日景喜久枝 根岸節子 関口富生 三村 誠 小嶋悦雄 相原香保留 横田 備 野本祐子 齋藤智子
欠席者(委員)氏名	峯 章夫 萩野谷政彦
事務局	渡辺健康福祉部長 大谷高齢者福祉課長 島田主幹 飯塚主幹 橋本主査 小巻主査 野辺主査
会議内容	(1)行田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画(案)について (2)パブリックコメントについて (3)その他
会議資料	(資料名・概要等) ・行田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第5回策定委員会次第 ・行田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画(案) ・第5回策定委員会「行田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画第4回策定委員会開催後変更箇所」資料 ・必要利用定員総数について ・行田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)についての意見募集結果(パブリックコメント)について ・行田市高齢者いきいき安心元気プラン(概要版)
その他必要事項	1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	・ 開会
委員長	・ あいさつ
司会	・ 策定委員会要綱の規定に基づき委員長に会議の進行をお願いする。
委員長	・ 議事に入る。それでは、議題の1番目「行田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（案）について」事務局に説明を求める。
事務局	・ 資料に基づき説明する。
委員長	・ 説明に対し何か意見、質問があるかきく。
委員	・ 市長の「あいさつ文」について、市長本人が書いたのですか。
事務局	・ 市長の「あいさつ文」については、市長の決裁を頂いています。
委員	・ 「はじめに」の2行目の文章について、「経済発展の礎を築いた団塊の世代」とありますが、団塊の世代の方だけではないと思います。どうでしょうか。
委員長	・ 委員の意見について、ご意見をいただきたいと思います。いかがでしょうか。もし直すとしたら、委員はどのような文章にしますか。
委員	・ 僭越ですけれども「これまでの経済発展の礎の一部を築いた団塊世代」としたらどうかと思います。
委員長	・ 「礎の一部」ですか。他にご意見はございますか。
委員	・ この文章で良いと思います。
委員	・ 特に強い意見はありません。
委員長	・ 他の方はどうでしょうか。
委員	・ このままで良いと思います。
委員長	・ 「はじめに」の文章は、このままでよろしいでしょうか。
委員	・ このままで、よろしいということをお願いします。
委員長	・ 他にご意見がありましたら、お願いします。第4回までの細かい内容についてご検討いただきまして、ご意見をまとめて修正を行いました。特になければ、これでよろしいでしょうか。（1）の事業計画（案）

	<p>につきましては、この内容で承諾いただきました。</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、議題の2番目「パブリックコメントについて」事務局に説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき説明する。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・説明に対し何か意見、質問があるかきく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・意見の募集はどこで行ったのですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントにつきましては、2月9日から3月9日まで、行田市のホームページに掲載いたしまして、意見を募集いたしました。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を寄せられた2名（13件）というのは多いのですか。少ないのですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の計画では0名でした。それを考えますと今回の2名は多いと考えます。意見も13件でしたのでそういった点では多かったと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・2名の年齢や性別はわかりますか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・男女1名ずつです。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・男女1名ずつですか。年齢はどうですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・男性は60歳代位、女性は50歳前後です。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・その他ありましたら、お願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・2名ではパブリックにはならないと思います。もっと多くの方に意見を聞けたらと思います。意見の募集の期間が1ヶ月ということですから、限定されてしまうと思います。いつでも意見を言えるような環境づくりをするべきではないかと思います。それで、市の考え方を見ると、「～したい」などで終わってしまいましたが、もっとたくさんの意見をいただくと「～やります」と応えざるを得なくなる、これが一歩前進となればと思います。 結論的には、もっとパブリックな考え方が集められるような仕組みを作っていただければと思います。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・他に何かありますか。よろしいでしょうか。ご意見がございませんので、パブリックコメントについて、以上で終わりとさせていただきます。

事務局	<p>ます。 それでは、(3) その他について、事務局から何かございましたら、お願いします。</p> <p>・計画書・76ページの⑦養護老人ホームについて、5名の委員さんからご意見を頂きました。そのことについて、委員長から報告をいただきたいと思います。</p>
委員長	<p>・ただいま、事務局から説明がありましたとおり、計画書の76ページ⑦養護老人ホームについて、会議を1月20日(火)、1月28日(水)の2回実施し、検討させていただきました。大寿荘の状況把握、設備について、1回目の会議で市からの概要説明は、4点の検討内容が出ました。1点目は改修工事が必要で修繕費の増加が見込まれる。2点目は入所者と入所を希望する人が減少傾向にある。3点目は介護保険制度の導入で老人ホームの役割が変わりつつある。4点目は入所者数の状況が、設立当時が44名、昭和40年が55名、それから減少し、現在は16名となっている。以上の説明があり、検討いたしました。</p> <p>2回目の会議では、1点目は大寿荘の運営費、市の財政負担の影響が非常に大きくなり、廃止の方向で検討が必要ではないか。2点目は廃止する場合は、現在入所している方の意思確認、また、家族の方も含めて意思確認が必要であり、移転先について十分な配慮が必要となる。3点目は廃止する場合は、市民への周知を徹底し、最新の注意を図りながら計画的に行う。以上の内容について、検討いたしました。以上です。</p>
委員長	<p>・この内容につきまして、ご意見はありますでしょうか。 経済的な市の負担を考えると、廃止の方向になったのですが、その方向でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>・こういう状況なのかなというのは予想されたことですが、委託の倍かかるというのはどうなのか。経済的な面では委託業者が依頼を受けるのは大変だと思います。このような事を市が考える傾向は良い事だと思います。</p>
委員長	<p>・その他、ご意見はありますか。</p>
委員	<p>・廃止という考え方はあまりよくないと思います。できれば、存続する方法もあわせて検討することを考えた方が良いと思います。</p>
委員長	<p>・他にありますか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。その他ありますか。</p>
事務局	<p>・行田市いきいき安心元気プラン「概要版について」説明</p>

委員長	<p>・ただいまの説明につきまして、何かご質問はございますか。 よろしいですか。ありがとうございました。 その他何かありますでしょうか。事務局は以上ですか。 委員さんからは何かありませんか。よろしいでしょうか。 長時間にわたりご討議をいただきありがとうございました。これで、 本日の会議は全て終了いたします。ありがとうございました。</p>
司会	<p>・閉会の言葉を相原副委員長にいただきたいと思います。</p>
副委員長	<p>・長い時間ありがとうございました。パブリックコメントについて多くの人から意見を聞いていただきたいと思います。市民が考えながら 明るい市民として生きていけるような協働作業となっていきたい と思います。大変ありがとうございました。</p>